

# 事業所情報（保育所）

（R3年7月15日現在）

施設名

富山市立笹津保育所

## 1 基本情報

所在地： 〒939-2223 富山市笹津361	
TEL：076-468-2654	ホームページ：
FAX：076-468-2698	E-Mail：sasazuhku@city.toyama.lg.jp
交通手段： 高山線笹津駅下車 徒歩3分 富山地铁バス	
開設年月：昭和47年1月1日	開所時間：7：30～18：00
敷地面積： 2652.39 m <sup>2</sup>	建物面積： 830.18 m <sup>2</sup>
経営主体： 富山市	設置主体： 富山市
施設長名(所長、園長)： 江本 美紀子	

## 2 職員体制

施設長： 1名	保育士： 8名	保健師・看護師： 0名
栄養士： 0名	調理員： 2名	医師： 2名（嘱託医）
事務員： 0名	その他： 名(臨時用務員1名) (保育助手 0名)	計： 12名

## 3 保育所の方針

- ・一人一人の子どもの生きる喜びと力を育む。
- ・一人一人の子どもが心身ともに健康、安全で情緒の安定した生活ができる安心した環境作りに努める。
- ・地域の人々や関係機関、保護者とよりよい協力関係を築きながら、家庭と地域の子育てを支える。

#### 4 サービス内容

対象地域	富山市						
対象年齢	0歳児（生後12ヶ月）～5歳児						
入所定員	30名						
入所児童	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
	1	1	5	0	4	6	17
居室数・内容	事務室1・保育室2・多目的ルーム1・遊戯室1・調理室1						

サービス名	有無	具体的な内容（利用時間、詳細料金など）
乳児保育	有	0歳児保育は、生後12ヶ月より
障害児保育	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のない乳幼児との統合保育を行なっている。</li> <li>・富山市の事業として障害児通所指導事業がある。保育所に未入所の障害を持つ幼児を対象に保護者同伴で週に1～2回午前2時間程無料で保育体験や個別相談を行なっている。</li> </ul>
延長保育	有	<p>&lt;保育短時間利用者&gt;</p> <p>（朝）7:30～8:30の延長保育料金は、月額3500円または1回200円</p> <p>（夕）16:30～18:00の延長保育料金は、月額5000円または1回300円</p> <p>※徴収については、日額制または月額制の選択ができる。</p>
夜間保育	無	
休日保育	無	
病児保育	無	
一時預かり	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所に入所していない就学前児童（生後12ヶ月以上）</li> <li>・保護者の都合により家庭で保育できない場合、保育所に直接、事前に申し込みを行う</li> </ul> <p>利用料1日3000円、4時間未満（昼食なし）1500円（昼食あり）1700円</p>
地域子育て支援拠点事業	有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援事業として親子サークルを年7回実施している。</li> <li>・大沢野行政サービスセンターに親子サークル開催案内のパンフレットを設置し、広く参加を呼びかけ、参加者の育児の相談に答えたり遊びを提案したりしている。</li> </ul>

健康管理	保健活動・・・身体計測・頭シラミ検査（月1回）
------	-------------------------

	年間午睡（3歳未満児）夏季午睡（3歳以上児） 健診・検査・・・内科健診・歯科健診・視力測定（春・秋）、尿検査（春）
食事	3歳未満児は、完全給食、3歳以上児は、副食給食（週1回米飯給食） 離乳食（発達に合わせたもの）アレルギー対応食 体調に合わせた配慮食
休日	日曜日 祝日 年末年始（12月29日～1月3日）
地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大沢野中学校 14歳の挑戦</li> <li>・大沢野小学校との交流（運動会招待、）</li> <li>・笹津自治振興会主催 ささづ納涼祭参加、地区三世代交流会参加</li> <li>・関西電力地域自然事業として、花の苗植えやチューリップの球根植え</li> <li>・高齢者施設（ささづ苑・つばさ苑）との交流</li> </ul>
保護者会活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会総会（春・冬）</li> <li>・富山市らいちょうクラブへの参加（交通安全母の会）</li> </ul>

#### 5 サービス利用のために

利用申し込み方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・富山市こども保育課及び大沢野行政サービスセンター地域福祉課窓口にて申込みをする。</li> <li>・就労状況による保育の必要量の認定申請書と入所申込書が必要となる。</li> <li>・記述式で記入する。</li> </ul>
申請窓口開設時間	午前8時30分～午後5時15分
申請時注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請認定については、保育の利用を必要とする理由があることが対象 ①就労等②妊娠・出産③疾病・障害④介護等⑤災害復旧⑥求職活動 ⑦就学⑧虐待・DV⑨その他</li> <li>・申請は入所希望月の2ヵ月前にすること</li> </ul>
入所相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時富山市こども保育課・各行政サービスセンター地域福祉課</li> <li>・各保育所</li> </ul>
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保育料 市町村民税額で算定する。（富山市が保有する税務情報をもとに算定）</li> <li>② その他 延長保育料金、入所準備教材費、保護者会会費など、重要事項説明書に記載している。</li> </ul>
食事代金	3歳以上児は給食副食費月額4500円 3歳未満児は保育料に含まれる
苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 保育所長・副所長が苦情解決責任者及び苦情受付担当者となり苦情解決に当たる</li> </ul> <p>保育所において解決に至らなかった場合、富山市保育所苦情解決処理要項第5条の規定に基づいて富山市より委託された第三者委員により、苦情解決を図る。</p>

その他情報提供資料	保育所のしおり 保育所入所のご案内 富山市子育て支援ガイドブック 富山市ホームページ 保育所運営規定 重要事項説明書
-----------	---

## 6 施設の公開、実習生・ボランティアの受け入れ

施設の公開・見学	実習生の受け入れ	ボランティアの受け入れ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 随時受け入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育士幼稚園教諭養成学部学生</li> <li>・ 大沢野中学校 2 年生 (社会に学ぶ14歳の挑戦)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 園庭の草刈り</li> <li>・ 畑作り (夏野菜・さつま芋)</li> <li>・ 花壇花苗植え</li> <li>・ 雑巾等かがり縫い</li> </ul>

## 7 その他特記事項

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春日温泉郷に近く、周辺に憩いの公園や散策路などが充実しているため、桜を見に出かけて遊んだり散策路の木陰で涼んだり、木の葉やドングリを拾ったりと、四季を全身で感じながら遊び豊かな感性を育てている。</li> <li>・ 散歩に出かけると、地域の方々が農作業の手を休め、気軽に子ども達に声を掛け会話が弾んでいる。また、笹津商店街や地域に子ども達の手作りの鯉のぼりや七夕飾りを届けたり、ハロウィンのお化けごっこで遊びに行ったりすると歓迎して受け入れ、温かく見守ってくださっているのを感じている。</li> <li>・ 畑や畝作りなど地域の方々の協力により、夏野菜を育て収穫の喜びを体験している。野菜作りのアドバイスをいただいたり、枯れてしまった野菜の苗を見て余っている苗を分けてくださったりと、子ども達にも地域の方達の温もりを感じる機会にもなっている。</li> <li>・ 地域の祭りや、小学校の行事にも参加し、積極的に地域の方と触れ合う機会を持っている。地域の方々にとって当保育所は自分達の保育所という思いがあり、それぞれ自分の出来る協力をして見守り支えようとする思いがあるのを感じる。</li> <li>・ 地域の子育て支援として、親子サークルへの参加を呼びかけ、その中で絵本の読み聞かせ会や音楽教室、また在園児との交流の場になっている。子育ての喜びや悩みを共有しながら子育ての支援に努めている。</li> <li>・ 入学前の学校探検や連絡会を行い、子ども達が不安なく就学できるように連携を密にとっている。</li> <li>・ 毎月の食育の日 (19 日) には、調理員が食育の話 (今年は旬の野菜) をしている。食材に関する資料を食育コーナーに掲示したり、旬の野菜を使ったレシピを公開したりして保護者にも興味を持ってもらうようにしている。また必要に応じて保育にも活用している。</li> <li>・ 日頃の保育の様子や行事の様子を、玄関にドキュメント形式やデジタルフォトフレームで掲示し、降所時に保護者に伝え情報を提供している。子ども達の細かな心の動きや友</li> </ul>
---

達とのやり取りは、文章を書き添えたり口頭で伝えたりと保護者と子ども達の成長を語り合うきっかけにもなっている。

- ・令和6年度で廃所が決定している。